

発行所 医療法人財団五省会西能病院 〒930 富山市五福1130 TEL (0764) 41-2481(代) 発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

一 至誠情をかりしか
一 言行に恥ぢるなかりしか
一 氣力に疲るなかりしか
一 努力に憾みなかりしか
一 不精に怠るなかりしか

ひろがる清純な「献体」の輪 しらゆり会

北陸三県の三つの医科系大学の解剖学実習に遺体を提供する人たちが作っている「しらゆり会」(理事長中井精一氏、事務局金沢大学医学部)は、七月末現在で会員が千六百九十人。県別では富山六百八十二人、石川五百六十五人、福井四百一人、ほかに三県外が四十二人である。会員は、それぞれの希望する富山医科薬科大学、金沢大学医学部、福井医科大学に献体登録している。同会が発足したのは昭和四十四年十月、四十七人の会員が金沢市で結成総会を開いた。富山県では同年十一月、二十三人の会員が県民会館で第一回富山県懇談会を開き、それから十五年。関係者の血のじむような努力で、献体への理解は徐々に実り、清純な運動の輪がひろがってきた。



富山医大の敷地内の高台にある 献体物故者の慰霊碑—昭和53年3月設立

富山県の登録者は六百八十二人

富山県関係では「しらゆり会」地区懇談会が「ゆり会」の支部が富山医科薬科大学(富山市杉谷二六三〇)に、富山県連絡所が県善意銀行(富山市東田地方一五二二五)にある。県医務課も協力している。富山、高岡、上野、新川、入善に「しらゆり会」の支部が設けられ、毎年集まれている。献体の意義も理解されてきたので年々盛大になってきた。

親睦、交流を深める

これまでの物故者会員の成願献体は七月末現在で四百四十五人。県別で富山、高岡、上野、新川、入善に「しらゆり会」の支部が設けられ、毎年集まれている。献体の意義も理解されてきたので年々盛大になってきた。



守内弘義氏

西能病院、業務部長、守内弘義氏は八月二日、入院治療中の同病院で死去した。享年五十八歳。葬儀は八月三日、富山市豊城町、蓮照寺で営まれた。昭和二十一年十月上市保健所、二十二年十月文部省教育施設局名古屋出張所、二十三年十二月県学務課、二十四年一月同教育委員会事務局、二十三年五月土木部管理課勤務を経て、三十七年四月県職員として専従、自治労働本部書記長、四十六年四月県職業訓練課、四十七年四月県医務課、四十八年四月県立中央病院勤務となり、五十六年三月退職、同年四月西能病院に務めた。

守内氏とは中央病院時代からの付き合いで五十六年十月、西能病院に務めた山本玲子看護部長の話。「ダンディで背すじをピンと伸ばした正しい姿勢、信念に生きた人です。何ごとにも積極的に取り組み、プロの医療人としての心と姿勢を、その後の姿で示し、情熱を傾け続けた人でした」

県民の深いご理解

松田健史教授(解剖学)の指導で二年次生が行っている。昨年度は二十九年、今年度は三十年度の解剖学実習が完了したのち、学生の手で納棺、納棺式を執り行う。その後、火葬日を決め、遺族や関係者に参列して富山市斎場から富山県立中央病院まで深いご理解をいただいています。より一層のご協力をお願い申し上げます。」と述べている。

守内弘義君に贈る弔辞

西能 正一郎

守内君、いずれは来るであろうと思っていた別れの日がとうとう来ました。今の私は、君を失った悲しみもさることながら、むしろ長い間君を苦しめていた私の胸を締めつけるような、あのいまわしい痛みから開放されて、君もどうやら楽になることが出来たという方がかえって一種の安堵感さえ覚えるのです。ほんとに大変だったね、どれほどつらかったらうと思うと絶句せざるを得ません。

心に焼きつけられた強靱な精神力

私が君を知ったのは四年前の六月、県立中央病院の村田院長が日本病院学会の会長を務められた時でした。何千人もの全国の病院人が富山に集り三日間にわたる学会は大成功でした。君は村田院長の腰巾着として全責任を負って切りまわされました。その手腕の鮮やかさ、そして徹底して裏方としてやり遂げられた謙虚さに私は心から敬服し、こんな立派な人を私の病院の中枢に迎えることが出来たらと思うようになり、思い切ってお願ひしてみました。

二年にわたる苦しみから解放されて、ほんとは大変だったねと申し上げるしかありません。さぞましいまでの君の生きざまを百四十年の一年間に、同病院で入院中に死去した八故人の冥福を祈り、在りし日を偲んだ。この法要は、昭和三十九年から西能院長の生家(福野町)で、四十七年から同院長の自宅(富山市五福)で営まれていたが、昨年からは病院(同)になった。

物故者法要営む 西能病院恒例の物故者法要は八月十四日午後五時から同病院五階和室で、遺族、病院関係者ら二十五人が参列して営まれた。この一年間に、同病院で入院中に死去した八故人の冥福を祈り、在りし日を偲んだ。

この法要は、昭和三十九年から西能院長の生家(福野町)で、四十七年から同院長の自宅(富山市五福)で営まれていたが、昨年からは病院(同)になった。

あすなろ

オリンピックは常に英雄をつくるが今夏のロス五輪の英雄はカール・ルイス(米)だった。これまでの英雄といえはジェシー・オーエンズ(米)、エミール・ザトベック(チエコ)ら思い出すが、なんとも忘れられないのはローマ、東京の五輪マラソンで二連勝したアベベ・ビキラだ。石原慎太郎は「走る哲人」と書いた。その死もまた英雄にふさわしく悲劇的だった。激しい雨の中を車で疾走中、猛スピードで来た対向車のヘッドライトに目がくらみカーブを回り切れず転倒、一瞬にして半身不随となった。その四年後に後遺症で死んだ。四十一歳だった。この事故には「仕組まれた事故」の疑惑のうわさがあつた。皇帝に愛され異例の出世で親衛隊大尉にまで昇進した彼には敵も多かつたらしい。しかし真にヒーローらしさをアベベがみせたのは事故後だった。むしろ四か月後に早くもパラリンピックの車イス競争に出場した。その時「将来のことは神の手にある。だけれども明日死ぬかもしれぬ。だが私は完全に直すため努力して生き続ける」といつている。翌年はパラリンピック総監督。次の年はイヌゴリレースで優勝した。悲観的なことは一言もいわず不屈の闘志は少しも衰えなかつた。アベベはもう姿を現わすことはない。だが時々の心を支え、アベベは生き続けるだろう。

大地を踏む

上新川郡大山町小原屋

岡田 尚さん(五四)

両下肢完全麻痺の岡田さんが「大地を踏む」に登場するのは二回目。一回目は五十六年七月二十日付の第五号だった。このときは愛犬ジャックをお供に、さつそうと三輪オートバイで上滝線を走っているヘルメット姿の写真がのっていたのを思い出す方もあるでしょう。

九月下旬のある日、西能病院で会ったときは、赤いパルサー一五〇〇で乗りつけた。後座席の折りたたみ式車椅子を組み立てて車外の「車椅子の



人手を断って自力で愛車に乗り込む岡田さん—西能病院で

人」となる。そのす早く手馴れたこと。再会を楽しみにしている。

愛車で妻に恩返し

たジャックが見当らない。「ジャックは？」

「ことしの二月に老すいで死にました。いつも主人から離れず、手足になって元気づけていたのに……」

「楽しみは相変わらずだ。四十二年に自力で乗った。外は空気にふれること何よりの生きがいになった。やがて手動三輪自転車の始まり、三輪オートバイを乗りまわした。BUBシャトル(身体障害者のからだに合うようつくった小型三輪四輪車)にも取り組んだ。そして一昨年十月に、とうとう手だけで運転の普通免許を取得、中古のパルサーを購入した。」

「もう三万五千キロも走りました」と自慢するだけあって、県内はくまなく、県外は関東方面から長野、福井へ。室堂へも。ことしの夏は新穂高へ。九月上旬には乗鞍へ。グループ(車二台)で出かけた。

横浜の大学にいる一人息子の英樹君は来春卒業だ。そこで、この五月、奥さんの和江さんと横浜の下宿へパルサーで出かけた。三泊四日だ。親子三人水入らずで、港や、山下公園、外人墓地などを見て回った。「はじめで女房になにか恩返しをしよう」と、しみじみとした気持ちになったので……」

岡田さんと、はじめて会ったとき「私がよみがえったのは女房のおかげです」といったのを思い出した。

「嬉しいのは、息子の就職先(県内の企業)が内定したこと。父親として、やれることはやりました。あとは自分で道を開いてほしい」

医療福祉制度の手ひき

身体障害者手帳

身体障害者福祉法や健康保険、年金制度が改訂されるにあたりまして、今回から各種福祉制度の説明を行なうと思います。

身体に障害をもっている人には、身体障害者福祉法によって障害を補うための種々の経済的、社会的援助が行われますが、このような援助を受けるには、身体障害者手帳が必要です。

身体障害者手帳は、視力や視野の障害など目に関するもの、聴力や平衡機能に関するもの、言葉が出ない、ほとんど相手に通じないといった言語や音声に関するもの、手足が動かない、切断してしまったといった整形外科的なもの、心臓、腎臓、呼吸器の困難に関するもの(内部障害)で、それぞれの障害毎に一〜六級の程度が決まっています。

医療法人 西能病院の診療体制

一般受付時間(日曜・祭日は休診)
●年中無休・24時間受付の診療体制を敷いております。●救急車(2台)は、要請により出動致します。

診療科目	曜日	午前	午後
整形外科	月～土	8:30～12:00	16:00～19:00
リハビリテーション科	月～土	8:30～12:00	13:30～19:00
内科	月～土	8:30～12:00	病棟回診 火・夜診(16:00～19:00)
はり治療	月～土	8:30～12:00	13:30～17:00
形成外科	毎月1回	8:30～12:00	(診察日は受付でおたずねください)

美しいものが見えてきた

〈第二十二信〉 松下英勝

五省会ニュース第二十二号の「生きていく」の「しるし」で院長は、自分を「本紙のチャンピオン」と呼んでくれました。もう涙で活字が見えませんでした。ただ、嬉しくて、嬉しくて……。自分を「チャンピオン」と呼んでくれる人が、この世に、富山に……。その瞬間から心が静まり、静かな血液が循環し、思いやられる人に戻れました。ありがたうございました。今の自分の気持ちは、この言葉で表現するしか、他に言葉が見つかりません。

今平均的日本人家族には「父権」の文字は見つけにくいようですが、自分は院長に、いつのころからか判然としません。が、父を感じ、「父権」の言葉で接していた気がします。長い間、自分を

見守ってくたさりと、精神面でケアしてくたさりと、ありがたうございました。何れにせよ、今の自分は、どんな難儀が起ころうと、どんな人生においての障害とも、真正面からぶつかり、一歩も退くことなく、冷静に対処するようにします。

わすらわすこともないのです。が、自分の肥満の車椅子では改札口がつかえて通れませんでした。駅長さんや助役さんには、身障者にも大小がある、何とか広くして貰えないかと頼んでみました。改札は大がかりな工事?と諦めていたのですが、早速、自分のために改札口を広げてくれました。

口、ポロ溢れて……。自分には、こんな夢があります。それは姫路市内に身障者の店「すからべ」(アフリカ象に寄生する虫)ができることです。営利を目的とせず、あくまで身障者のオアシスとなる日を。

昭和五十九年三月三十一日現在、富山県では、三三、五五三人の人が身体障害者手帳の交付を受けています。この手帳が交付されると、医療費助成、補装具の交付、税金控除や免除、国鉄運賃等の割引、各種手当の支給、更生医療の給付など障害の種類や程度に応じて、各種の福祉サービスがうけられます。身体障害者手帳を受けるとは、指定医に、診断書を作成してもらわねばなりません。詳しい事は、医療ソーシャルワーカーに、お尋ね下さい。

昭和五十九年十月改正される身体障害者福祉法では、身障者の範囲に、人工肛門、人工膀胱造設などの排泄機能障害者、そして機能障害者も含まれることとなります。

西能病院医療ソーシャルワーカー、高村美和子

社会復帰へ、ふくらむ夢

総会が開かれ、車椅子で一人に参加しました。愛光園からタクシーで姫路に出て、山陽電車に乗り、神戸駅で下車、タクシーで会場ののじ菊会館にたどりついたのです。山陽電車は高架で、ホームも二階にあり、山陽百貨店のエレベーターを利用して二階改札を通りホームに出れば、人手を

そして、死後、志を同じくする人たちと一緒に会し、なかに若い人たちがずいぶんいるのを見て、「エイライナー」と感じました。自分も、やっとお役に立てることになり、目頭が熱くなりました。ついでに、山陽電車での親切など、嬉しくて、嬉しくて、泣き虫の涙、ボ

「衣服補修仕立て直し」施設での授産製品委託販売、「補装具車椅子等展示」、「レコード、カセット、ダビングコーナー」などです。

自分には、「みずず荘」以来、もう一つの夢があります。それは一人暮らしです。

こんごとも、よろしくお願ひします。(姫路市打越一、一〇〇、重度身体障害者授産施設、愛光園)

排泄、そしゃく障害者も

なお、昭和五十九年十月改正される身体障害者福祉法では、身障者の範囲に、人工肛門、人工膀胱造設などの排泄機能障害者、そして機能障害者も含まれることとなります。

医療法人 西能病院の診療体制

一般受付時間(日曜・祭日は休診)
●年中無休・24時間受付の診療体制を敷いております。●救急車(2台)は、要請により出動致します。

診療科目	曜日	午前	午後
整形外科	月～土	8:30～12:00	16:00～19:00
リハビリテーション科	月～土	8:30～12:00	13:30～19:00
内科	月～土	8:30～12:00	病棟回診 火・夜診(16:00～19:00)
はり治療	月～土	8:30～12:00	13:30～17:00
形成外科	毎月1回	8:30～12:00	(診察日は受付でおたずねください)

